

## 一瞬の輝きを一生の思い出に…



万博からの  
メッセージ

古賀章広\*

Turn a moment of brilliance into a lifetime memory

Key Words: Emotions, Memories, Smiles

### はじめに…

葛城煙火株式会社は創業1950年、今年で75年を迎えます初代社長古賀正夫、二代目社長古賀正行そして古賀章広と三代続く大阪唯一の国際的烟花製造メーカーです。本社は大阪市西成区にあり烟花工場は奈良県香芝市にあります。工場の場所が元北葛城郡という地名でもあり葛城の名前が付いたのが社名の由来です。



創業当初は家庭用の烟花「ロケット烟花や平玉、クラッカー等」家庭用烟花が主流でした。

その後2000年前後より現在の主流事業である烟花販売や烟花大会打上が中心になってきました。

さらに2018年からは海外での打上「カンボジア

烟花プロジェクト」が始動。本格的に世界の人々に「笑顔と感動を生み出す」企業へと進んでいきます。

カンボジアは長く内戦が続いていて火薬のイメージが爆弾や兵器のイメージが強い国でした。

火薬は夜空に打上ればこんなに綺麗で楽しく皆に笑顔を生みだし一生の思い出になる体験を伝える事が目的でした。

現在は主に、日本国内烟花大会がメイン事業で天神祭や万博夜空がアートになる、泉州夢烟花、みなと神戸、ひがよど祭り、高槻夢烟花、阪南等各地域や実行委員会主催の烟花大会、RUSHBALL、OTODAMA、F. F7、クイーン等イベントの烟花を主に関西を中心に現在は活動しています。



葛城煙火のキャッチコピー「一瞬の輝きを一生の思い出に…」ですが、私が3代目社長になる際に会社としての形を示す言葉を作りました。烟花を取り扱う会社として、烟花の商品や光を販売して届ける事では無くて別の言葉を探していました。

そこで烟花の光は儚く一瞬で消えてしまいます。しかし烟花を見た人々の思い出は一生残ります。その思いで届けているのだと社内外で共有させていただきました。

万博誘致活動時代より万博開催の際は烟花で万博を彩り世界の人々に感動を届ける事を目標にしました。

そんな中、弊社は開催の数年前より度々2025年



\* Akihiro KOGA

1975年11月生まれ  
大阪市生れ大阪育ち  
東大阪柏原高等学校卒(1993年)  
カナダバンクーバー遊学(1997年)  
山梨市川大門烟花会社修業(1999, 2000年)  
現在、葛城煙火株式会社 代表取締役  
TEL: 06-6661-6294  
FAX: 06-6661-6209  
E-mail: akihiro.k@firebrand.jp



日本国際博覧会協会のイベント部門に打上花火についてご提案をしていましたが、万博開催当初はイベント会社がスポンサー、花火費用や警備費用全て持ち込み企画として花火打上を実施していたので、弊社が目標を見失ってしまいました。

しかし状況が一転したのが様々な経緯があって大



阪天満宮（天神祭）さんと博覧会協会とのコラボ企画を開催する運びとなりました。

天神祭オリジナル花火「紅梅（こうばい）」を7月25日天神祭の大川会場と夢洲会場の2カ所同時に打上る企画で始まりました。

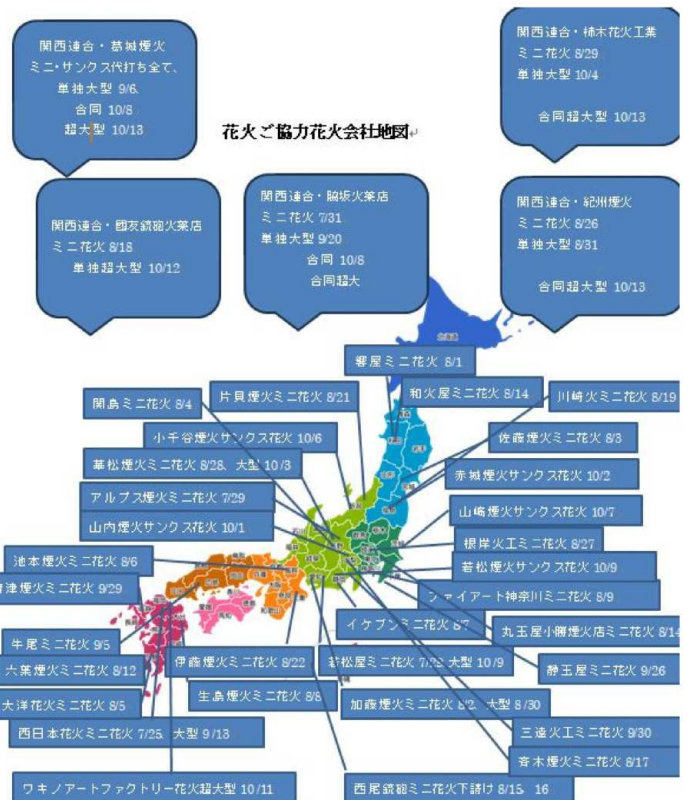
更に、全国の花火会社の玉を日替わりで打ち上げる企画やコブクロの「この地球の続きを」に合わせて打ち上げる企画などが話に上がりました。通常今回の規模の花火であれば1年以上前から製造の準備やプログラムの準備をする事が多いですが、博覧会協会様から6月中旬にお話頂き7月中頃から実施するというなんとも急なお話でした。

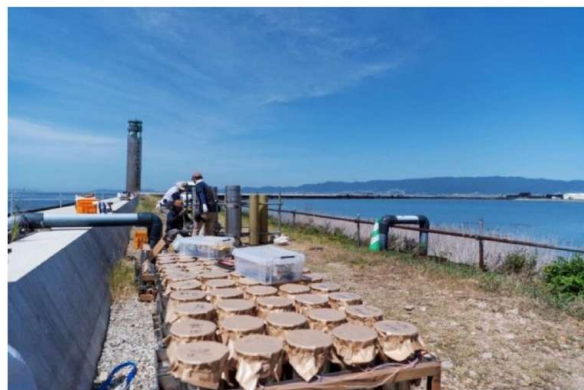
しかし、国を上げた祭典ですしなんとしても実現出来る様に会社を上げて努力しました。

結果全国で約40社からのご協力を得られる事となり日替わりで弊社が各社の玉を打上る事になりました。

更に、週末には10号玉まで打ち上げる大型花火の実施を打診されました。

全国の花火業者様に協力頂き7月8月のミニ花火に続き、9月10月のサックス花火も日替わりで





実施する事が出来ました。

全国の花火会社様約40社様から各社オリジナルの3号玉50玉、4号玉20玉を供給頂き、葛城煙火の玉と合わせて1日当たり140発を打上げ、7月19日から

10月13日の間ほぼ毎日、ミニ花火が開催されました。

日替わりでの企画は主に会場内のつながりの海内にフロートを浮かべてその上から2号～4号玉を140玉打ち上げました。

つながりの海で打ち上げると花火の立ち入り禁止エリアが調度内海内に納まり外海に警戒艇等を出す必要がない為警備費用の削減につながり、連日花火を打ち上げる事が実現出来ました。

また、サンクス花火と題して防波堤からの打上花火を最大10号玉までにする為に、外海に警戒艇を手配して保安距離を確保し、その結果大型の花火打上が可能となりました。



大型サンクス花火は1号～10号玉合計250発以上の演出で全国から8社を招聘し日替わりで実施しました。

防波堤のワイド350mに8カ所設置して5分間に250～1200発連続で打ち上げます。通常の花火大会で30～1時間掛けて打ち上げる規模感でした。

煙火玉の全てを筒に装填した後電気コードの配線作業をし、点火の間隔を0.01秒単位で1発ずつコントロールしてプログラムします。

#### おわりに…

2025大阪・関西万博に来場した世界中の来場者様に我々の花火が一生の思い出となりましたらとても光栄です。

将来万博の情報や花火を見てこの感動を思い出し笑顔になって頂けましたら本望です。今回微力ながら万博に関われた事本当に嬉しく思います。

万博で得た経験を元に、今後とも笑顔と感動を生み出す世界的企業に向けて邁進いたします。

葛城煙火株式会社

<http://www.firebrand.jp/>